

## 5 中学校編

### (1) 各教科の結果・分析の概要

#### 【国語】

- 話の内容や話し手の工夫を正しく聞く力、指示語が示す内容を読む力、場面の状況を理解しながら読む力、慣用的な表現や文の意味を考えて修飾語を使う力、漢字を正しく読む力などが身に付いている。
- 話し手の意図を聞く力、文章や資料、グラフや図表等を読んで考えたことを、根拠や理由を明らかにして決められた字数で書く力、文の成分や単語の働きを正しく理解する力、小学校で学習した漢字を正しく書く力などは、今後一層高めていく必要がある。

#### 【社会】

- 地理的分野では、方位や縮尺、世界の大陸などの分布などは理解できている。また、統計資料等からデータを正しく読み取る力は身に付いている。歴史的分野では、基本的な事項、用語、各時代の特色はおおむね理解できている。
- 地理的分野では、都道府県の位置の理解、等高線、雨温図を用いて考える、略地図を描くなど、学んだことを活用する力を、歴史的分野では、年表の基本的な事項の理解や活用、課題に対して、多様な資料を活用して考え、適切に表現する力などを今後一層高めていく必要がある。

#### 【数学】

- 正の数、負の数の乗法、除法などの計算技能、文字式の同類項をまとめたり分配法則を用いたりする計算技能が身に付いている。また、一次方程式や連立方程式を立式したり解いたりする力、図形の性質を理解し、説明に用いたりする力が身に付いている。
- 文字式の意味をよみとる力や、比例や一次関数において、表やグラフから式を求める力に課題がある。文字式の計算技能を育成するだけでなく、具体と結び付けて文字式の意味をよみとる力や、表、式、グラフを用いて関数を探求する力などは、今後一層高めていく必要がある。

#### 【理科】

- 葉脈のつながり方等による植物の分類などの基本的な内容はよく理解されている。また、だ液がデンプンを糖に変えることを複数の実験結果から論理的に考えるなどの科学的な思考力、器具等の操作の意味を踏まえながら観察、実験を行う技能は、おおむね身に付いている。
- 電流と電圧の関係についてデータやグラフに基づいて考察し、自分の考えを的確に表現する力や、圧力の考え方について雪面に立ったときの事象に当てはめて説明するなど、学習を通して見出したきまりを適用する力については、今後一層高めていく必要がある。

#### 【英語】

- 短い英文を聞いて具体的な内容を正しく聞く力や、ある程度まとまりのある英文を聞いて、大まかな内容や大切な部分を聞く力、ある程度まとまりのある英文を読んで、大まかな内容や大切な部分を読み取る力は、おおむね身に付いている。
- 問いかけから相手の尋ねたい内容を正しく理解して、適切に応答する力、伝えたい内容が読み手に正しく伝わるように適切な表現を用いて書く力や、一つの話題について、伝える内容を整理して、まとまりのある英文を書く力は、今後一層高めていく必要がある。